

	上位計画、関連計画の位置づけ	都市再生に係る事業等	都市再生の効果の発現
記載事項	<p>【第4次総合計画 後期基本計画】 (令和5年度～令和7年度)令和5年3月策定済 ・北大阪地域のにぎわいと活力の中心地として、引き続き土地利用の再編や多様な都市機能の誘導など官民協働の取組みを進める。</p> <p>【第2次豊中市都市計画マスタープラン】 (H30年度～R9年度)H30年1月策定済 ・「千里中央地区活性化ビジョン」に基づき、市内外から多様な人が集まる北部大阪の都市拠点として、機能の充実に向けた取組みを進めるとともに、駅前広場や歩行者デッキの再整備など、交通結節点としての機能強化を図る。</p>	<p>【都市開発事業】</p> <p>○完了 ・千里中央地区再整備事業(H23.3竣工) ・よみうり文化センター(千里中央)再整備事業(H31.3竣工)</p> <p>○未着手 ・(仮称)千里中央地区東町中央ゾーン再整備事業(R14竣工予定)</p> <p>【公共施設整備】</p> <p>○完了 ・千里中央西交差点(H20.2竣工) ・千里文化センター「コラボ」(H20.2竣工)等</p> <p>○未着手 ・千里中央周辺地区都市再生整備計画事業(R12年竣工予定)</p>	<p>○人口(地域内) ・28,288人(H16)→35,541人(R6) :約126%(市区全域:約103%)</p> <p>○世帯数(地域内) ・12,628世帯(H16)→16,510世帯(R6) :約131%(市区全域:約108%)</p> <p>○地価(地域内) ・66.4万円/㎡(H16)→205万円/㎡(R6) :約309%上昇(市区内商業平均価格:約112%上昇)</p>
項目別評価	<p>上位計画及び関連計画で示された方針が、都市再生緊急整備地域としての地域整備方針に落とし込まれており、今後のまちづくりの方向性が明確に示されている</p>	<p>概ね都市開発事業等は完了しているが、新たに大規模な駅周辺の都市開発事業等が予定されている。</p>	<p>人口、世帯数、地価等において、都市再生の効果の発現がそれぞれ指標で確認できている。</p>
総合評価	<p>上位計画である、千里中央地区活性化基本計画がR6.8に改定されたことで、千里中央駅周辺の具体的な再整備計画が示され、これからの大規模な都市開発事業が具体化された。 そのため、今後予定される都市開発事業について引き続き、制度を活用することで、事業を推進する必要がある。</p>		<p>⇒ 地域指定を継続</p>